

2024年度 阿倍野区アルツハイマーデープロジェクト

今年から、9月21日は「認知症の日」 9月は「認知症月間」と定められました。

「共に生き ともに歩もう 認知症」

(世界アルツハイマーデー標語)



認知症になっても、 安心して暮らせるまちづくり

「認知症の日」・「認知症月間」 とは

2024年1月1日より、「共生社会の実現を推進するための認知症基本法」が施行され、この法律では国民に広く認知症についての関心と理解を深めるために9月21日を「認知症の日」9月を「認知症月間」と決めました。

国民に認知症の正しい理解を広げ、ともに支え合いながら共生する活力ある社会をめざしています。

あべのあんしんステーション
オレンジパートナー
のご登録もお願いします！



阿倍野区では…

8年目のプロジェクトです。

医療・介護・福祉・地域のみなさんが、一緒に認知症の啓発活動を行っています。

去年は、**265団体**の協力を得て
「支援の輪」が広がりました。

オレンジのモビールは認知症の方本人や子どもたちの手によって作成されたものです。社会の一員としてこのプロジェクトに参加いただいています。

「共に生き ともに歩もう
認知症」 (世界アルツハイマーデー標語)



【主催・問合せ】

阿倍野区認知症強化型地域包括支援センター（認知症地域支援推進員）電話
あべのオレンジチーム 6628-1300

【協力】

阿倍野区（北部・中部・区）地域包括支援センター、昭和ランチ、高松・文の里ランチ
阿倍野区キャラバン・メイト連絡会、あべのあいあいねっと協力団体、阿倍野区保健福祉センター、阿倍野区社会福祉協議会